

地域おこし協力隊通信

VOL 8



隊員 坂口幸乃

12月1日 南方中学校1年生 パクン岩トレッキング

パクン岩トレッキング、今年何回目でしょうか。今回は南方中学校1年生と参加させていただきました。

この日の朝はとても冷え込み、山頂は真っ白になっていました。鹿川キャンプ場では雪もちらちら舞っており、本当に登るの?と思うような寒さでしたが南方中学校の1年生17名は元気いっぱい。短いタイムスケジュールの中、パクン岩トレッキングを楽しんだようでした。延岡の子どもたちは、小学生の遠足で必ず行藤山には登るそうですね。上鹿川はそのままの自然が残った素晴らしい所です。

今後は遠足の候補として、パクン岩トレッキングも選択肢に入れていただきたいと思います。



12月9日 菅原神楽 体験型観光ツアー! 終了しました

今年も菅原地区において菅原夜神楽が奉納されました。

今年の菅原神楽は、北方まちづくり活動費を活用して体験型観光ツアーを企画。菅原地区の皆さんと「スゲバル“継なぐ”プロジェクト」を立ち上げました。実は菅原地区にも古くから神楽が受け継がれているのですが、あまり知られていないのです。区の皆さんには菅原の伝統芸能を多くの方に知ってもらいたいという思いがありました。

協力隊という立場で地区のために少しでも力になれることがあればと思い、初めてメインでイベントの企画・主催をさせていただきましたことになりました。

イベントは朝から夜までのちょっと長めのツアー

午前中は菅原神社の飾付(準備)体験。午後は竹あかりワークショップと神楽の練習。夜は神楽鑑賞と実際に舞うという、丸一日菅原神楽を体験できる内容で計画しました。

私が熊本出身ということもあり、熊本県ではおなじみの竹あかりを神楽にも取り入れ、参加者の皆さんにもご自分の竹あかりを作ってもらった体験会も実施。製作した竹あかりはお土産でお持ち帰りいただきました。

竹あかりに使用した竹は「黒竹」と言い、北方では有名な「竹の子寿司」に使われています。この黒竹は鹿やイノシシの食害に遭い数が減少しているようで今回手に入れた竹も地元の方にご協力いただき手に入れることができたとても貴重な物となりました。みなさん、ぜひお家で大切に飾ってほしいです。

今回の申し込み人数は定員15名としておりましたが、10名の方にお申込みいただき20代~70代まで様々な年代の方にお集まりいただきました。お申込みいただいた皆様、本当にありがとうございました。また開催にあたってご協力いただいた皆様には心から御礼申し上げます。

このイベントは、instagramやFacebook、夕刊デイリーにて告知しました。初めての企画でしたので人数が集まるか不安な部分はあったのですが定員に近い参加人数となりました。区の皆さんと参加者の皆さんの笑顔も見ることが出来ましたし、「楽しかった」「貴重な神楽が見られてよかった」といったお声もいただき私としても非常に価値のある経験をさせていただきましたと感じています。反省点も多々あるのですが、来年はこんな体験をしてもらおう、もっとこうしようなどなど…地区の方々とも様々なアイデアが浮かんでいます。

神楽の体験を
してもらいました

竹あかり作り

